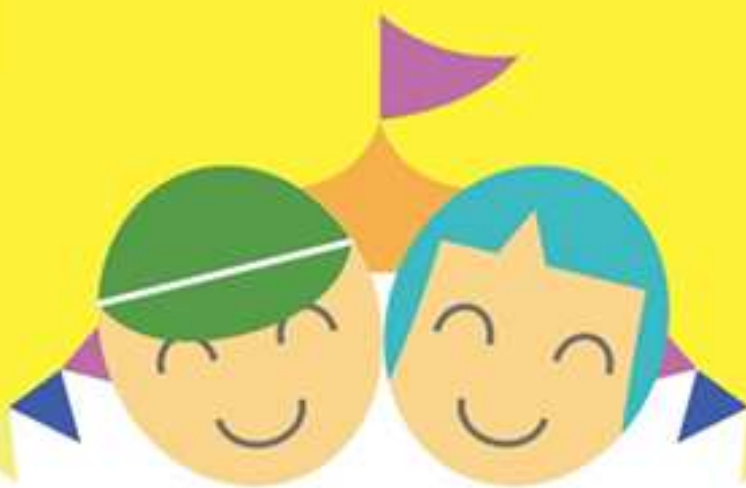


ノウ フク

ちば農福連携マルシェ

inペリエ千葉



2021.12.10(金)・11(土)

12.8(水)・9(木)「手しごとマルシェ」同時開催

第4回ちば
農福連携
マルシェを
開催します



出店事業所募集のご案内

運営：千葉県障害者就労事業振興センター

ちば農福連携マルシェは千葉県の農業と福祉の連携で生まれた農産品、農産加工品を紹介して農福連携の取り組みを広く県民のみなさまに知っていただく販売会です。

出店をご希望の事業所様は実施概要、募集要項をご確認の上、別紙お申込書にてお申込みをお願いいたします。

実施概要

- ・ 名 称 : ちば農福連携マルシェinペリエ千葉
- ・ 日 程 : 2021年12月10日(金),11日(土) 11:00~19:00
- ・ 会 場 : JR千葉駅中央改札外コンコース (図1)
ペリエ千葉3階前の通路(約40m)
- ・ 主 催 : 千葉県
- ・ 運 営 : 特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター
- ・ 協力(予定) : 千葉市、千葉県社会就労センター協議会、ちば農業支援ネットワーク
- ・ 後援(予定) : 千葉日報社、朝日新聞千葉総局、産経新聞千葉総局
東京新聞千葉支局、毎日新聞社千葉支局、読売新聞社千葉支局

図1



中央改札よりそごうに抜ける南北の通路が会場となります(ペリエ千葉3階前)



駅のりば案内

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| ① ② 総武-中央線各駅停車(西船橋-秋葉原-新大塚方面) | ③ ④ 外環線(船橋-西船橋川方面) |
| ⑤~⑧ 総武線快速(東京方面) | ⑨ ⑩ 総武本線(佐倉-八潮中環-船子方面) |
| (成田エクスプレス):⑪(普通急行) | ⑫ 成田線(成田-佐原方面) |
| ⑬ ⑭ 内環線(本郷線-船山方面) | (成田エクスプレス) |

※ **新型コロナウイルス感染のまん延防止等の観点から中止・延期の場合もございますのでご了承ください**



募集要項

- ・ 募集対象 : 千葉県内の障害福祉サービス事業所等
 - ・ 募集条件 : 「農業」と「福祉」の連携をテーマにした品目の販売をメインに行えること。具体的には米、豆、いもをはじめ、野菜、果実、花きなどの園芸品、畜産品、農産加工品※などの商材を全体の5割程度ご用意お願いします。物販のみ（飲食不可）。
※農産加工品⇒農作物を使った食品、菓子等の加工食品、雑貨
 - ・ 募集事業所数 : 各日とも15事業所（15ブース）程度、先着順
 - ・ 申込締切 : 2021年10月12日（火）中にお問い合わせいたします。
 - ・ 申込方法 : 別添の申込用紙にてFAXもしくはメールにて裏面の振興センターまでご送付ください。申込書データは以下の振興センターHPよりダウンロードしてご利用ください。

<https://www.jusan-kassei.or.jp>
 - ・ 販売方法 : レジスター2カ所で会計を行う集中レジ方式でのお会計といたします。JAN表示のない商品についてはスキャン用バーコードシールの添付をお願いします。
（詳細は出店事業所様に運営要綱にてご連絡させていただきます）
 - ・ 販売手数料 : なし。但し出店費用として1日1000円／1ブースをご負担いただきます。
 - ・ 販売にあたってお願いしたいこと
1. 新型コロナウイルス感染症防止のため販売当日の販売スタッフ様の検温、体調チェックをお願いするとともに、感染状況によっては事前の検査等の対応をお願いする場合がございます。
 2. 販売商品は食品表示、栄養成分表示、野菜の産地表示など法律の遵守をお願いいたします。尚11月9日（火）に食品リコールの際の対応などを中心としたオンライン研修を予定しておりますので出店事業所様のご参加をお願い申し上げます。
 3. 試飲、試食については昨年度に続き包装済み商品の配布のみでお願いいたします。
 4. 万一商品の不適合などで発生したお客様への補償については事業所様で加入しているPL保険でのご対応をお願い申し上げます。
 5. 駐車場のご用意はございません。搬入後は近隣の有料駐車場をご利用ください。

・スケジュール

日時	内容
10月12日(火)	申込締め切り
10月下旬	出店事業所決定、運営要綱送付
11月初旬	出品商品リスト提出、ポスター、チラシ送付
11月9日(火)	リスクマネジメントセミナー
11月中旬	添付用バーコードシール送付
販売当日 12月10日、11日	9:00より搬入・陳列開始となります。

・ブースイメージ



温度調製品(冷蔵・冷凍品)用の仕器もございますのでご相談ください

問い合わせ先

(特非) 千葉県障害者就労事業振興センター
〒260-0856
千葉市中央区亥鼻2-9-3
TEL043-202-5367 FAX043-202-5368
✉center@jusan-kassei.or.jp
担当 国府田・東

【参考】 出店事業所様のさまざまな農福の取組事例

エリア	出店事業所様の農福取組みポイント	エリア	出店事業所様の農福取組みポイント
大網白里市	いちご『真紅の美鈴』の栽培や日本酒用の米の生産を行っています。農業の後継者不足や高齢化が課題の地域において、私たちにお手伝いできることが沢山あると思います。障害者の一般就労の場として確立し、障害者の雇用促進と地域の活性化を目指しています。	鋸南町	県内産の米粉、野菜を使った食パン、総菜を製造しています。
千葉市	養蜂、農業など多くの一次産業、地元企業と福祉の連携に取り組み、製品づくりやサービス提供、OEM製造を行っています。	千葉市	千葉県産の野菜を使用した弁当、クッキー、小松菜のシフォンケーキを販売します。使用しているハチミツも千葉県で採取されたものを使用しています。
千葉市	千葉の素材にこだわったフィナンシェを作っています。南房総産のレモン、千葉県産の落花生、佐倉市のヤマニ味噌さんの味噌など生産者様の思いを詰め込んで焼き上げています。	大多喜町	障害者の就労訓練の場として養鶏を行っており、今回はその卵や肉を使った製品を販売します。
柏市	食品加工班・農耕班・養鶏班・配達班にわかれ、美味しいジャム・味噌・野菜・卵を、皆で力を合わせて作っています。	茂原市	市内の農家様と農作業を通じて連携しています。
木更津市	自分たちでブルーベリーを育て、果実を加工し販売する6次化をすすめています。付加価値をつけることで働く障害者の高い工賃※を実現しています。※昨年の障害者の工賃は平均42,165円/月で千葉県平均の2.8倍	市原市	「作る喜び・収穫する喜び・食べる喜び」をスローガンに、土にこだわり、水にこだわり、栽培中農薬不使用で“ちょっとだけ珍しい美味しい野菜”を作っています
千葉市	千葉県産の牛乳、ピーナッツ、梨、菜の花を使ったアイスを製造しています。	一宮町	事業所の職員、働く障害者のなかで手を挙げてくれた有志のみんなと一から作った畑で野菜づくりを始めて丸2年。まさにノウフク現在進行形です。
館山市	地域の農家様のご協力と収穫した野菜や、事業所で栽培した野菜を使って加工食品を作っています。また米作りをはじめ、グループ内では花きの栽培にも取り組んでおり、さまざまな角度より農福連携を推進しています。		
八街市	働く障害者が自ら作り、収穫した野菜を加工するところまで行っています。		
千葉市	障害者と職員で栽培した野菜、鉢植えなどを販売します。		

第3回ちば農福連携マルシェより

運営

特定非営利活動法人

千葉県障害者就労事業振興センター